

オツボ峰保全作業

(令和元年7月1日～2日)

オツボ峰保全作業を実施

令和元年7月1日(月)～2日(火)にかけ、オツボ峰の植生保護を目的とした保全作業を朝日庄内森林生態系保全センター職員3名で実施しました。保全作業に用いる資材について杭26本とグリーンロープを、前もって6月26日(水)にタキタロウ山荘(大鳥小屋)へ運搬しておきました。



ヒメサユリ



当日は泊まりの荷物をタキタロウ山荘へと置き、午前5時半資材をもっていざオツボ峰へと向かいました。

上は強風が吹き荒れ、体が飛ばされそうな勢いでしたが、道中はヒメサユリやニッコウキスゲも咲いており景色を楽しみながら目的地を目指します。



作業中の様子

登山開始から約3時間、目的地に到着し予定通り杭を打ち込みロープを張りました。

手分けしながら作業をし、約1時間で作業は終了し、登山道からの逸脱を帽子する措置をしました。これからも朝日連峰の保全について朝日センターとして出来る役目を果たしていきたいと思います。



霧の時は登山道の目印になります